

# 謹賀新年

**新**年明けましておめでとう  
まにおかれましては、市民の皆さま  
新年に輝かしい新春をお迎えの  
こととお慶び申し上げます。

昨年、欧州での難民問題や  
頻発するテロリズムが、世界に  
大きな不安定感をもたらしまし  
た。また、中国経済の減速が世  
界にさまざまな影響を及ぼし始  
める中、TPPが大筋合意され  
るなど、わが国も大きな転換点  
を迎えました。一方本市では、  
阿蘇噴火に伴う降灰や台風15号  
の直撃により農作物に大きな被  
害が出るなど、自然の脅威を再  
認識させられました。被害に遭  
われた方々には、あらためて心  
よりお見舞いを申し上げます。

さて、本市は昨年3月に合併  
10周年を迎え、新庁舎建設も始  
まるなど大きな節目を迎えまし  
た。しかし、少子高齢化が進み  
国からの地方交付税は年々減額  
されていくなど、大変厳しい時  
代を迎えています。これからは  
地域の資源を生かし、智慧と工  
夫を結集して、着実に具体的な  
行動につなげる必要があります。  
ないかと考えます。

昨年「米・食味分析鑑定コン  
クール世界大会」で、菊池米が  
2部門で最高賞の金賞を受賞し

## 年

頭に当たり、議会を代表  
して謹んで新年のごあい  
さつを申し上げます。市民の皆  
さまにおかれましては、輝かし  
い新年をお迎えのことと心から  
お慶び申し上げます。平素から  
議会に對しまして多くのご支援  
とご協力をいただき、あらため  
て深く感謝申し上げます。

昨年は国の経済対策はあった  
ものの、生産年齢人口の減少な  
どにより個人消費の拡大はな  
かなか難しく、特に地方では景  
気の良い実感はありませんで  
した。本市でも、秋にプレミアム  
商品券を販売され、一定の効果  
ありとはいえ、農林業、商工業、  
観光業などは依然として厳しい  
状況でした。特に、大筋合意と  
なったTPPが本市の基幹産業  
である農畜産業へどれほどの影  
響を与えるものなのか、議会と  
しても引き続き注視する必要が  
あります。

昨年春には合併10周年を迎え  
ました。時の流れの早さを感じ  
つつ、合併に尽力された先輩諸  
氏のご労苦をしのび、その思い  
を忘れることなく議会活動に精  
進しなければならぬと感じま  
した。その思いを基に、市民の  
皆さまの声を聞くよう努めてき  
ました。議会報告会も3回目を

たのは、正にこの好事例です。  
国際大会に照準を合わせて進め  
てきた菊池米食味コンクールで  
は、農家の方々が切磋琢磨し、  
技術研修会にも熱心に参加され  
るなど大いに努力されました。  
本年は国際大会が本市で開催さ  
れ、多数の来客が見込まれます。  
まさにチャンスは待つものでは  
なく、自分たちの努力でつくり  
出していくものです。

今春には日本最大規模のレ  
ガッタ競技が斑蛇口湖で開催さ  
れ、数千人規模の宿泊ニーズが  
見込まれます。こうした「外貨  
（市外からのお金）」を取り込ん  
でいくことが市の発展には不可  
欠です。交流人口を増やすこと  
は、定住人口の増加と同様の経  
済効果をもたらします。そのた  
めには、水・温泉・食・歴史文  
化といった菊池ならではの素材  
にさらに磨きをかけて、魅力の  
ある場所や商品に育てていかね  
ばなりません。

ことしは、特に菊池一族の歴  
史文化に焦点を当て、関係市町  
村と連携しながら一族の足跡を  
たどり、物語をつむぎ出し、埋  
もれた点を線につなげていきま  
す。あわせて、数十万人いると  
される全国の菊池（菊地）さん

数え、議員や議会のあり方につ  
いて厳しい指摘や苦言がありま  
した。医療や介護の将来不安に  
基づく要望や、地域の活性化の  
具現化について期待も寄せられ  
ました。議員としての覚悟を新  
たにした4日間でした。

11月には本庁舎増築工事、12  
月には生涯学習センター新築工  
事の起工式も済み、今春から着  
工します。建設場所や工法など  
審議を重ねる中で決定が遅れま  
したが、議決した議会の責任を  
考えるとき、市民の皆さまに喜  
ばれる施設であってほしいと願  
います。本年度中には総合支所  
のあり方についても一定の議論  
をまとめなくてはなりません。  
効率化、住民の利便性、周辺地  
域の活性化など、相反する問題  
をどう判断していくのか、議会  
の真価が問われます。

議員として、市政の事務事業  
に精通するために、各自研さん  
を続けています。まずは新年度  
の予算審議から全員で問題を共  
有できるよう努めていきます。  
小さな事でも「新市において調  
整検討」として持ち越された事  
案などの検討を進めるべきと考  
えます。

国は地方創生の旗を振ります  
が、地元では活性化策が見出し

のネットワーキ化を進めます。  
こうした固定ファンづくりが、  
今後の観光・物販・定住など幅  
広い分野での大きな資産となっ  
てくると確信します。

菊池の未来は、私たち全員の  
智慧と行動次第で決まります。  
天から授かった菊池の素材は一  
級品。自信と誇りを持って市民  
力を結集し、次世代のために安  
心安全の癒しの里を築いていき  
ましょう。

皆さまにとりまして、本年が  
健康で笑顔と幸せに満ちた明る  
い一年でありますよう、心より  
お祈り申し上げます。

平成28年 元旦  
菊池市長 江頭 実



自信と誇りを持って  
「安心・安全の癒しの里」実現のために  
菊池市長 江頭 実

にくいのも現実です。しかし、  
地域で催されるイベントなどを  
訪ねる中で、手づくりの地域の  
力を感じるときがあります。そ  
れらを深掘りし本場の地方創生  
につなげるならと思います。  
小さな事を積み重ねながら、  
市民の皆さまの福祉の向上を目  
標に、ことしも精一杯議会活動、  
議会運営に努めていきます。  
市民の皆さまのなお一層のご  
理解とご協力を賜りますようお願い  
申し上げます。この1年が皆さまにと  
って幸多い1年でありますようにご  
祈念申し上げます。

平成28年 元旦  
菊池市議会議長 森 清孝



地方創生につながる  
議会運営を目指して  
菊池市議会議長 森 清孝